

埼玉印工だより

第104号 平成19(2007)年11月20日発行

発行：埼玉県印刷工業組合広報委員会 ☎360-0031 熊谷市末広1-63 ☎048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>

E-mail saiinkou@orion.ocn.ne.jp



埼玉県印刷工業組合 創立50周年記念祝宴

印刷：望月印刷株式会社（大宮支部）

【用紙提供：埼玉会】

埼玉県印刷工業組合50周年

埼玉県印刷工業組合は昭和32（1957）年9月143社により結成されたが、由来埼玉県内の印刷業に従事する事業所を率いて今日まで組合員の事業を守り、またそれぞれの時期における県内印刷産業のあるべき姿について指針を指し示す努力を払ってきた。そして本年平成19（2007）年9月に50年の歴史を刻んだのである。その記念事業（記念講演、式典、祝宴）が去る10月19日、さいたま新都心「ラフレさいたま」において挙行された。記念事業としては50周年記念誌の刊行が、記念事業の詳細内容を盛りこんでこのあと進められることになっている。まずは、記念式典等についてここに報告掲載したい。

記念講演（14:00～16:20）

新井正敏副理事長の司会により

2人の講演者による記念講演が行われた。その第一が「脱本業、拡本業へのイノベーション創造へのあくなき挑戦」である。演者は大日本スクリーン製造(株)代表取締役会長の石田明氏。※イノベーション：技術革新。

大日本スクリーン製造(株)は、印刷製版機器メーカーとして国内、国際的にゆるぎない地位を有するが、それにとどまらないで一大企業グループを形成している。そこに至るまでの苦難が「脱本業、拡本業」の言葉に象徴される企業再生の方策であった。ある時期大幅赤字を計上して、開拓者精神で未踏の技術領域に踏みこみ新しい機器を生み出してきた気風がすっかり萎んでしまった。「誰かがなんとかしてくれるだろう」の風潮が広まった。ついに人員整理、希望退職に手を染めた。……企業には「結果」が求められる。「思考展開」「志高転改」でつき進むべし。志高く改革を目指さねばならない。「自分で這い上がってこい！」の心境だったと石田氏は語る。

講演第二は「原点回帰と新創業への挑戦」、全日本印刷工業組合連合会会長浅野健氏による論旨明解な展開であった。平成14年に会長職就任を要請されて、「2005計画」に引きついで「業態変革・原点回帰」を掲げた。「原点」は「基本からスタート」のほか、「現点」=今でもある。徹底して今を改革するしかない。1人でこなせる仕事を2人3人で分け合ってこなすなどは全く現状認識ができていない。根本からの改革が

必要であろう。浅野会長の一言一言は聴く者の心肝を寒からしめるものであった。50周年という永年記念行事にふさわしい講演となった。

記念式典（16:30～18:00）

司会：平山八重さん

開会挨拶

佐藤伍郎副理事長

国歌斉唱

印刷産業人綱領斉唱 唱導

新井正敏副理事長

組合員、関連商社参加者の唱和の聲が会場に響いた。

物故組合員に対する黙禱

理事長挨拶 新精一理事長：50年をふり返り、歴代8名理事長の業績を引き継ぎ、今ここに立つ我が9代は大いに感謝する。「継続は力なり」これからも力を合せ、100周年に向けて進んでいきましょう。

来賓紹介 埼玉県知事上田清司氏（ご名代副知事岡島敦子氏）、さいたま市長相川宗一氏（ご名代特別秘書平田利雄氏）、衆議院議員（内閣官房副長官）大野松茂氏、埼玉県中小企業団体中央会会長大久保政一氏、全日本印刷工業組合連合会会長浅野健氏、全国印刷工業健康保険組合副理事長笠井康弘氏、関東五県印刷工業厚生年金基金常務理事堀口昌秀氏、埼玉県印刷工業組合顧問中村照雄氏。

表彰 ・埼玉県知事表彰＝組合副理事長吉田健、同新井正敏、同佐藤伍郎。・埼玉県中小企業団体中央会会長表彰＝専務理事櫻井豊喜、元常務理事大屋健一、常務理事鈴木正一、同石川治、監事椎橋俊夫。・全日本



埼玉県知事表彰



埼玉県中小企業団体中央会会長表彰

年記念式典挙行さる

平成19年10月19日(金)、さいたま新都心「ラフレさいたま」で



全日本印刷工業組合連合会会長表彰



長寿敬老顕彰者



受賞者代表謝辞
吉田健副理事長

印刷工業組合連合会会長表彰＝常務理事夏目義夫、理事市川博也、同飯田一義(以上出席)、同西野和昌、同堀川眞治(欠席)。**・歴代理事長顕彰者**＝初代今津健之助(昭32～46、故人以下同)、第2代大川麗(昭47～49)、第3代小幡良(昭50～54)、第4代金井菊治(昭55～

57)、第5代森田栄一(昭58～平元、存命)、第6代市川銀平(平2～3、故人)、第7代古内光義(平4～11、故人)、第8代中村照雄(平12～13、存命、当日顕彰授与)、※第9代新精一現職。**・長寿敬老顕彰者**＝岩淵綾子(90)、坂本壮秀(76)、小沢俊也(77、以上3名当日授与)、山田富之進(78)、森田栄一(90)、森本清光(88)、櫻井初夫(85)、梶塚恒治(96)、神山博(88)。**・優良従業員表彰**＝〔勤続30年以上、全27名〕水村廣志(36)、清水彌興(42)、大谷佑一(36)、小此木定一(33)、矢島詔二(31)、山田和男(30、以上当日出席授与、以下氏名略)。**〔勤続20年以上、全47名〕**馬場利雄(29)、関根一雄(27)、古田幸一(27)、倉林亨(26)、馬場光雄(22)、清水明(21)、秋山恭一(20)、小野和行(20)、藤井正一(21、以上9名当日出席授与)。**〔勤続15年以上、全13名〕**石崎隆誠(17)、袖山千枝子(15、以上当日出席授与)。

受賞者代表謝辞 受賞者を代表して、吉田健副理事長が謝辞を述べた。

来賓祝辞 埼玉県知事上田清司氏：上田知事名代として出席した副知事岡島敦子氏が祝辞を代読した。

衆議院議員(内閣官房副長官) 大野松茂氏
さいたま市長 相川宗一氏

(代読：特別秘書 平田利雄氏)

埼玉県議会議員 深井明氏
全日本印刷工業組合連合会会長 浅野健氏



来賓祝辞
岡島敦子副知事



来賓祝辞
大野松茂衆議院議員

祝電披露

閉会のことば

岩淵均副理事長
岩淵副理事長が言葉をこめて、大勢の皆さんの一致した協力で50周年式典が長く胸に刻まれるものになったことを謝して閉会のことばとした。

記念祝宴(18:15～20:00)

司会：平山八重さん

一転会場を5階の櫻の間に移して、気持ほぐれる祝宴となる。

歓迎のことば

新精一理事長
新理事長が、記念講演、式典と来賓の方々、関連商社、組合員の協力により内容充実した記念事業として終えられたことを謝し、一時のくつろぎをと、歓迎の辞を述べ、祝宴に入った。

お祝いのことば

埼玉県中小企業団体中央会会長 大久保政一氏
衆議院議員 枝野幸男氏
公務多忙の中ようやく出席かなった枝野氏より祝辞をいただく。

埼玉県商工会議所連合会会頭 川本宜彦氏
関連商社代表のことば 埼洋会会長 浅海廣氏
鏡割り 来賓、理事長ら4名ずつが2つの樽を囲んで

埼玉県印刷工業組合50周年記念式典



さいたま市特別秘書
平田利雄氏



県会議員
深井 明氏



全印工連会長
浅野 健氏



埼玉県中小企業団体中央会
会長 大久保政一氏

威勢よく小づちをうち下した。このお酒が乾杯として配られる。

乾杯 埼玉県議会議員 宮崎栄治郎氏
ようやくくつろぎの時間、相互のご挨拶回りの時となって、会場はなごやかな雰囲気包まれる。

大締 埼玉印工組井坂亨常務理事が、さいたま市(浦和、大宮支部)組合員の後ろだてを得て、一本締めで締めた。

万歳三唱 中村照雄顧問
閉宴のことば 二重作明副理事長
かくて、長時間の50周年記念事業もようやく閉宴・閉会となった。



衆議院議員
枝野幸男氏



関連商社代表あいさつ
浅海 廣氏



宮崎栄治郎県議会議員による乾杯



井坂常務理事を囲んで大宮・浦和支部組合員による大締め

Tuqoi
ISO9001認証取得

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp

TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)



埼玉県印刷工業組合50周年記念式典

優良従業員表彰

| 氏名 | 事業所 | 勤続年数 | 氏名 | 事業所 | 勤続年数 | 氏名 | 事業所 | 勤続年数 |
|------------|-----------|------|-------|-----------|------|------------|-----------|------|
| 30年以上（27名） | | | 松木真理子 | 関東図書(株) | 22 | 馬場 利雄 | たつみ印刷(株) | 29 |
| 石井 宏 | 関東図書(株) | 32 | 鹿島 保夫 | // | 22 | 塚田 光男 | // | 28 |
| 大久保忠示 | 武州印刷(株) | 48 | 馬場 光雄 | // | 22 | 新井 晴雄 | // | 27 |
| 鈴木 健一 | // | 41 | 清水 明 | // | 21 | 市川 邦夫 | // | 27 |
| 小川 和夫 | // | 30 | 高橋 弘行 | // | 20 | 古田 幸一 | // | 27 |
| 馬橋 邦幸 | // | 34 | 秋山 恭一 | // | 20 | 高田 文男 | // | 27 |
| 杉崎 竹雄 | // | 45 | 小野 和行 | // | 20 | 倉林 亨 | // | 26 |
| 山田富之進 | // | 34 | 西村 蕃 | 武州印刷(株) | 27 | 田中 春夫 | // | 26 |
| 清水 富一 | // | 44 | 田中 京子 | (株)シンポ | 20 | 金子 修 | // | 26 |
| 須永 俊男 | アサヒ印刷(株) | 43 | 藤井 正一 | (有)中村印刷 | 21 | 荻野 晃一 | // | 26 |
| 松本 妙子 | // | 41 | 松倉 一美 | 六三四堂印刷(株) | 21 | 大久保文雄 | // | 25 |
| 古杉 正男 | // | 37 | 菅原 正治 | // | 21 | 永井 泰仁 | // | 25 |
| 松本 実 | // | 37 | 北野 寛 | // | 21 | 清水 重文 | 大屋印刷(株) | 20 |
| 新井 節子 | // | 36 | 向山 弘 | // | 23 | 伊藤 祐二 | // | 20 |
| 鈴木 謙二 | // | 34 | 工藤 孝典 | // | 23 | 高田 雅晴 | // | 20 |
| 朝川 明夫 | // | 30 | 石川 明人 | // | 23 | 上野久美子 | // | 20 |
| 水村 廣志 | 光版社印刷(株) | 30 | 椎原テル子 | // | 25 | 15年以上（13名） | | |
| 関根 新一 | (有)愛盛堂印刷所 | 36 | 佐藤 弘道 | アサヒ印刷(株) | 29 | 寺田 高志 | 関東図書(株) | 19 |
| 清水 彌興 | たつみ印刷(株) | 42 | 木崎 泰男 | // | 28 | 石黒 顕人 | // | 18 |
| 大谷 佑一 | // | 36 | 萩原 京子 | // | 28 | 石崎 隆誠 | // | 17 |
| 鶴田 博 | // | 35 | 割石 秀明 | // | 28 | 袖山千枝子 | // | 15 |
| 小此木定一 | // | 33 | 佐藤 洋子 | // | 27 | 吉田利恵子 | 小倉編集工房 | 16 |
| 斎藤 清 | // | 33 | 渡部登代子 | // | 26 | 宮田 敦彦 | 六三四堂印刷(株) | 15 |
| 境野 和男 | // | 32 | 卯月 君子 | // | 26 | 佐野 文男 | // | 19 |
| 内田 隆夫 | // | 31 | 堀江 節子 | // | 24 | 高木 建治 | 大屋印刷(株) | 15 |
| 丸橋 廣明 | // | 31 | 咲山 澄江 | // | 23 | 瀬山 正男 | // | 15 |
| 矢島 詔二 | // | 31 | 松永 利雄 | // | 23 | 谷 緑 | // | 15 |
| 山田 和男 | // | 30 | 松本 家達 | // | 22 | 新井喜代子 | // | 15 |
| 20年以上（47名） | | | 石川 雄二 | // | 20 | 福嶋 滋子 | // | 15 |
| 関根 一雄 | 関東図書(株) | 23 | 矢口 清吉 | // | 20 | 大澤 安子 | // | 15 |

副理事長雑感

埼玉県印刷工業組合副理事長 二重作 明



今から振り返って約20年くらい前、大宮サンパレスの6階で、関東五県印刷協議会という名称（現在は関東五県印友会）で五県の正副理事長が集まりいろいろと協議しました。埼玉県は、当時森田理事長、森本専務理事でした。今は故人になられた行

田の(有)今津印刷所の今津辰之助氏が経営委員長で、私は副委員長でした。そこで印刷料金早見表を見ながら五県で相談し、改定するものは訂正して各県工組に持

ち帰り相談して作成したものが、印刷料金改定表でした。タテ8センチヨコ12センチくらいのもので、ページは約50ページ位、名刺から始まり、年賀はがき等々の値段を決めたものでした。今では考えられないことだったとつくづく思い、昔がなつかしく思い出されます。

私がこの業界に入って、もう何年になるかなー？ ぼちぼちかなーと思ひ出す昨今です。

為せば成る 為さねばならぬ 何事も

第10回

雨天のため中止

埼印工組親睦ウォーキング



「残念ですが、行事としては中止とします」
新理事長のお話

第10回親睦ウォーキング大会は、今回国営武蔵丘陵森林公園の西口を拠点（スタート・ゴール）にして、新しいコースを設定、実行委員の皆さんは張切って臨んだ。しかし「小雨決行」には少し余る雨天となり、現場で役員、実行委員による協議の結果、「公式行事としては中止する」との結論が出た。

9時50分、雨の中西口入場門広場で参加者ミーティング、ここで新理事長から「残念だが、行事としてのウォーキング大会は中止とする。ただ公園内の散策は入場フリーパスとするので希望者はどうぞ楽しんで下



完歩しないけど完歩賞——散まちがわらないでよ。

さい。泥の坂道等は滑りやすくなっているのだからくれぐれも注意して下さい。」と挨拶、行事の対応が説明された。雨天の中集まった参加者（概略140名）も、「ウォー」と声にならぬ声で説明を「了」とした。

引き続き、佐藤伍郎実行委員長からも同趣旨の説明があった。そしてウォーキング完歩者に渡さるることになっていた完歩賞を配布するので受け取って帰ってほしいとのお話があった。記念ドーナツ、洗剤、タオル等を支部ごとに配布し、改めて会社、組合員、関連業からの参加者に手渡された。事前の参加者申込は39社・組合員、総勢人員246名であった。



傘、傘、傘の参加者

また特別賞として2週間余に迫っている組合50周年行事にちなんでクオカードが20枚提供され、これは新理事長とのジャンケンで勝ち残った方20名に謹呈された。「ジャンケンポン、最初はグー……」と、時ならぬ叫びの中で新理事長との勝負を楽しんだ。そして完歩賞のお土産片手に、もう一方は傘をさし、三々五々、家路に向った。一部、お弁当が配られた支部の人達は、西口入場口2階のみやげ・喫茶店で暖気に温まりながら、弁当を広げた。いつもの風景である。

大会



えええ〜

ウオー



新理事長の挨拶を聞く参加者



僕も私も張切ってきたのね



ひとりでも歩くわよ

どうしようかね



雨でも楽しいで〜す

第三者認証だから信頼できる

FSC 森林認証 好評発売中

名刺・はがき・封筒

「FSCマーク」は適切な森林管理のもとに生まれた木材が正しく加工・流通されていることを証明するマークです。認証なしには刷り込みできません。「FSCマーク」印刷済の当製品をご利用下さい。

山櫻は、FSC森林認証紙製品における売上金額の1%をWWF(世界自然保護基金)に寄付いたします

山櫻  FSC

CU-COC-805541
© 1996 Forest Stewardship Council A.C.

FSCの認証製品をご購入いただくことは、世界の森林の責任ある管理推進に役立ちます。

株式会社 山櫻 大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516
http://www.yamazakura.co.jp TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510

PP貼り/フィルム圧着はがきシステムの—— **KDK**

オンデマンド印刷〜対応! オフセット印刷〜 A3ワイドで薄紙から厚紙までの汎用性。 フィルム方式だから少量ロット〜大量ロットまで必要量を自由処理可能!

- 1台でフィルム圧着はがき、圧着封書全てが揃う…
- 艶出し、PPラミネート加工もできる…
- コンパクト両面同時ラミネーターで大型機以上の機能と能率

世界初 小型全自動両面同時ラミネーター **ハガキ両面ラミネーター SR-1500** (幅)760×(長)1350×(高)1180mm

● 抜き取り校正も可能。その場で再張着できます。 **ビジネスフォーム用 ビーエフシーラー BF-2000** (長)3330×(幅)700×(高)1040mm

● 菊半裁から〜 ● 高速20m〜低速6m ● 自由に移動可能! コンパクトサイズ

新発売

本体 (幅)900×(長)2000×(高)1400mm
シューター (長)800×(高)700mm

中型全自動ラミネーター **ラミエース**

KDK ケイティケイ株式会社
京都市南区西九条比叡城町71 TEL.075-671-7158代 FAX.075-671-7821
● お問い合わせ先——営業部迄

〈メンテナンスは責任ある安全保証付です〉

平成19年度営業士会総会開催される

埼玉県印刷営業士会総会が、7月14日(土)マロウドイン熊谷で開催された。常任幹事齊藤清氏が開会挨拶をのべ、総会成立の報告があった。続いて矢島会長の挨拶があった。「まず業界の背景として、価格破壊から印刷価格が下落して歯止めがかかりません。また原油高に伴い、用紙をはじめ様々な資材が値上がりし始めました。売価が下がり、資材が値上がりし益々利益が圧迫されています。資材の値上り分が売上げに反映されるよう、営業マン一人一人の腕の見せ所です。紙の生産量は増えていると聞いています。これはフリーペーパーやチラシといったオフ輪の巻取り紙の出荷が増えて、平台の紙は増えているとは聞いていません。この厳しい時代を生き残るには、全ての業種で次にあげる5つのポイントが重要かと思えます。

- ① 団塊世代をターゲットにした事業
- ② 中国における生産と人口13億人に向けた購買市場
- ③ エコビジネス（環境・省エネ）防犯・安全に関する事業
- ④ 福祉・介護・健康に関する事業
- ⑤ 通販事業。この5つのポイントに関する業種は、やり方によっては伸びると思われれます。では、この5つのポイントを印刷業に当てはめると、①団塊世代では、活字を大きくし頁を増やす、自費出版等の売り込み②中国に関しては、組版、印刷、加工等安い人件費をどう生かしてビジネスに結び付けていくか③エコに関しては、再生紙、大豆インキ等で直接利益には結び付かない④福祉・介護に関しては、出版会社なら福祉・介護等の出版事業⑤通販事業。印刷業界は自社ホームページの活用による



新理事長挨拶

ページの活用によるネット通販にもっと注目しては如何でしょう。ネット通販で年間数十億の売上げを上げている会社もあるとのこと。お客さんより、印刷条件(紙

質、色数、サイズ、納期、価格)を指示してもらい、価格は自動見積りにて見積金額が分かるシステムにする。納期が短納期ほど売価は高くなるシステム。あくまで完全データ入稿を前提とし、入金代金引換か銀行振込の現金商売、回収に手間がかからない。エリアに関係なく自動的に受注ができる。現在の営業活動はそのままに、新しい分野の売上になり業績向上に役立つと思います。印刷業の新しい切り口をネット通販に捜してみても如何でしょうか。尚、本日の講演をこれからの営業活動に役立てて頂ければと思います。お客様に信頼され、喜ばれる営業マンになって頂けることをお願いし、益々ご活躍されることを祈念申し上げ、ご挨拶にかえさせていただきます。」



(営業士会) 矢島会長

続いて矢島会長が議長に着任し、第1号議案 平成18年度事業報告及び決算報告並びに監査報告がなされた後、審議され可決された。続いて第2号議案 平成19年度事業計画及び予算が審議され、提案どおり可決された。

その後来賓を代表して新理事長が、「今年は、埼玉県印刷工業組合創立50周年という大きな節目の年であります。組合では50周年の記念式典の準備が進んでいます。式典は、青年部、営業士会のご協力をいただき、盛大に行いたいと思っております。用紙の値上げが待ったなしで進行して、経営を直撃しております。それを営業士の皆さんは、顧客にフォローして行って、価格に反映させられる方向にいてほしいと思います。印刷を取りまく環境は様変わりしております。この厳しい状況を、各々の会社が知恵をしまり自分の会社の個性を反映させながら頑張っているのですが、原点は最先端で営業努力している皆様だと思います。自社の強み・弱み・特長を知って、自分の会社に有利な戦いとしていくようにしていただきたい。そして差別化の時代ですが、一人一人が切磋琢磨し、この厳しい状況を生き抜いていただきたいと思っております。本日の田中先生も印刷業界の実情をわかっているらっしゃる先生です。有意義な勉強会となりますよう心より願ってお祝いのあいさつといたします。」と祝辞を述べ、総会を終了した。

総会終了後、「これからの印刷営業」と題して、(株)ビジネスコミュニケーション研究所 代表取締役 田中 信一氏によるセミナーが、組合との協賛で行われた。その後、恒例の懇親会に移り、午後7時散会となった。

＝経済的で使いやすいレンタルウエス＝

ラフト資材株式会社
代表取締役 小野義樹

E-Mail: fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

URL: http://www.raft-inc.ne.jp

本社/営業部: 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 4-14-35

tel: 03-3965-7231 fax: 03-3967-8795

美里工場: 〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町関 280-1

(iso14001 認証取得) tel: 0495-76-1315 fax: 0495-76-2742

● 埼玉県印刷営業士会・講演会

「これからの印刷営業」

～価格競争に打ち勝つ戦略営業の進め方～

(株)ビジネスコミュニケーション研究所代表取締役 田中 信一氏



1. 成熟時代の印刷営業 3つの基本戦略
2. 価格競争に勝つ見積競争の戦い方
3. 受注の仕掛け営業と3つの戦術
4. 既存顧客営業力と新規開拓営業力

刈り取る“実(受注)”は、もう少ない。これからは“種を蒔き”、“育てる”のが、営業の仕事。

少子化、高齢化、規制緩和、デフレ、出店過多、グローバル化、個性化、多様化など、時代を表すキーワードは、いろいろあるが、いずれにしても、今後「簡単には売れない時代」が続く。

勝つための、印刷営業基本戦略

- 戦略1 他社の仕事を取る
- 戦略2 増えた仕事を取る
- 戦略3 提案で仕事を取る

敵(ライバル)を知らなくては戦えない。掴みたいことは何か? どうしたら掴めるか? まずは、お客様との人間関係を深めること。お客様は、いつも三角関係以上で視ている。

顧客が発注を決める12の要素

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 当社の見積額 | 2. 他社の見積額 |
| 3. 顧客の予算 | 4. 過去の同一仕様価格 |
| 5. 品質管理力 | 6. 日程管理力 |
| 7. これまでの対応力 | 8. 提案力、提案意欲 |
| 9. 見積提出時の行為 | 10. 見積提出後の行為 |
| 11. 切換えコスト | 12. 顧客からみた相性 |



見積合わせに勝つための、見積依頼時・作成時・提出時・提出後の差別化行為。お客様にとって、発注の決め手は「価格が80%」「その他が20%」である。価格

競争は、もう限界、売り値は売り手が決めるもの。「受注の受身活動」から「受注の仕掛け活動」へ。3つの関心の切り口で「お客様の“こまりごと”を知る」営業を! 困りごと解決提案作戦 1. 顧客の「困りごと」を整理する

2. 一番困っている人、原因、顧客にとっての解決策に分解して検討する 3. 顧客にとって解決している状態にするために、当社では何ができるかを考える。計画的行動(20%)と、顧客対応行動(80%)の両立化が、目標達成の決め手になる。既存顧客の「深耕」ができない営業マンに、「新規開拓」はできない。顧客深耕と新規開拓はコインの裏表。印刷需要が増えない状況の中で、既存の印刷会社で充分事足りている状態にも関わらず、新規開拓



熱心に受講

| | |
|---|---|
| 機 材 部 Total Supply for Print 写真製版機材・インキから印刷機まで全ておまかせ | 写真製版部 Assistance for More Comfort 一步リードした製版システム技術 未来型印刷産業をクリエイト |
| グラフィックアーツシステム部 Consultation for Progress プロフェッショナルなDTP・プリプレス Macintoshからハイウインドシステムまで 業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート 自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。 | |
| 株式会社 堀口プロセス機材 | |
| 本社 群馬県渋川市1783 | 営業本部・写真製版部 北群馬郡吉岡町大字小倉字北田461-3 TEL (0279)23-1319 (0279)54-7575 FAX (0279)54-3553 |
| 長野事務所 長野市大学東田16 伊藤ビル1F TEL (0262)28-1502 FAX (0262)28-3735 | |

産廃ならお任せ下さい!

廃棄物は、どこよりも**低料金**にて**安全**に処理いたします
有価物(PS版)は、どこよりも**高価**にて買取いたします

実績25年の当社へ お見積もりは無料です

産業廃棄物処理業 本社/埼玉県新座市野火止3-11-34
TEL 048 (479) 5956 FAX 048 (481) 9119

株式会社 大門商会 <http://www.daimon-shoukai.co.jp>

青 年 部 だ よ り

全青協関東甲信越静・ 東京ブロック合同協議会開催報告

平成19年6月23日(土)／秩父・和銅鉱泉旅館



全国青年印刷人協議会の関東甲信越静・東京ブロック合同協議会が、今年是我々埼玉県の主催により開催されました。

各県の代表者の他、当県からは新理事長様、櫻井専務理事様をはじめ、多数の応援を含む総勢25名が秩父の和銅鉱泉旅館に集まりました。

テーマは全青協で協議を続けてきた「メディアユニバーサルデザイン (MUD)」についてでしたが、今回は間近に迫ったデザインコンペ対策として、各自が作成中のサンプルを持ち寄って、良い点・問題点を指摘しあうという、より実践的な内容となりました。

参加者は3つのグループに分かれ、それぞれの現状について発表し、今後実際に申し込むまでにすべきことについて、活発な意見交換が行われました。また、千葉県の小粥議員による「色変換シミュレーション」では、より具体的な問題提起が行われました。

3時間に及ぶ話し合いの後に行われた懇親会では、毎回のことではありますが大変盛り上がり、時間を忘れて飲み、語り合いました。

翌朝各議員たちは、デザインコンペに向け、また、

業界発展のために努力していくことを約束し、散会となりました。

各県議員の皆様、また、ご協力いただいた新理事長様以下埼玉県の会員の皆さん、誠にありがとうございました。 全青協議員 (株)三興社印刷所 大川正行

埼玉・東京交流暑気払い 盛大に開催される

平成19年8月24日(金)／池袋「アウル」

毎年恒例となっている青年部会の暑気払いですが、今年は東京都印刷工業組合の方々と合同での開催となりました。

当青年部会の恵会員が交流を持っている東印工組の青年部会の皆様に参加を呼びかけたところ、快諾していただき、東印工組の森永副理事長様をはじめ、多数の方々にご参加いただき実現となりました。

埼玉と東京、地域は違いますが、抱えている問題や悩みはだいたい同じでした。また、同じ青年部団体ということですぐに打ち解け、交流を深めました。

今回、試験的に他地域と合同で開催しましたが、大変好評だったと思います。いつものメンバーとは違う人々と意見交換することで、新たな刺激をもらうことができました。 副会長 (株)三興社印刷所 大川正行



「熱く語り合う！」

バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合

信頼と技術、ガッツなパートナー深谷カーボン



株式会社 **深谷カーボン**

代表取締役 深町 満夫

ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電話 (048) 520-1649(代)

FAX (048) 520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



関東甲信越静地区印刷協議会開催さる



7月6日(金)、第55回年次大会が長野市に於いて開催され、当工組は新理事長をはじめ組合三役が出席した。

全体会議では、開会のことば、議長団選出、議事の審議と進み、提案議事の全件を承認したあと、全印工連武石専務理事から業界の現況報告として、全印工連19年度事業計画、度重なる用紙の価格改定問題についての取り組み状況などの報告がなされた。

続いて全印工連経営革新・マーケティング委員会水上委員長から『業態変革推進プラン—2008計画』について、現在第3ステージ「新創業」をテーマに、各自努力されている最中と思うが、結論としてもう一度第1ステージの「業態変革ミニマム」、第2ステージの「原点回帰」について見直しをして欲しい。諸外国においても我々と同様な悩みを抱えて苦慮しているようであり、最近ではトータルコーディネーターともいえる業種が台頭し、受発注システムに新しい動きが出て来ている。わが国においても既に同様なサービスを提供する企業が名乗りを上げ、顧客獲得に参入してきており、「2008計画」を提案した時より問題がより進化していることも念頭において、良い結果を生み出せるよう皆さんと一緒に頑張りたい。」との話があり、全体会議を終了した。

次に分科会が各委員会ごとに開催され、討議結果が報告(別掲)された後式典に移った。

式典は、開式宣言、国家斉唱、物故者に対して黙禱を行い、印刷産業人綱領唱和、歓迎の挨拶とつづき、地区協議会堀会長が「昨年10月に開催した新潟大会のおり、一部のマスコミから官公需取引について誘導的報道とも思える報道がされ、その後事実無根であることがはっきりしたが、これからも誤解を受けることが無いよう印刷産業人綱領の精神を益々高めてゆかなければならない。今年は、『2008計画』の結論を出す時期にきており、第56回の静岡大会はその成果を確認する大会にしたい。

全ての工組で創立から50年を迎えており、先人同様この輝かしい文化の伝承のために、更に一段と頑張りたい。」とあいさつをした。

続いて、来賓が紹介され、来賓を代表して村井長野県知事、鷲沢長野市長などの祝辞を受けた。各県理事長が紹介されたあと、最後に次期開催県を静岡県と決定し、静岡県工組柏木理事長から歓迎の意を込めた挨拶が行われ、式典を終了した。

懇親会は、長野県工組田中理事長のユーモア溢れる歓迎のことばにつづいて、来賓として出席された長野県中小企業団体中央会星沢会長などの挨拶があり、乾杯で懇親会が開宴。アトラクションとして諏訪大社の神事である御柱の曳航をビデオで観賞し、そのとき歌われる木遣りを聴き懇親に入った。情報交換やお互いの労をねぎらい談笑する中、高木前理事長の中締めが行われ、全ての行事が終了、散会した。

【別掲】分科会報告(各委員会検討結果の報告)

「組織委員会」

1. 平成19年度中小企業助成施策について
2. 印刷産業の組織化状況について
3. 魅力ある組合活動の推進とMUD(メディアユニバーサルデザイン)事業への協力について

「経営革新・マーケティング委員会」

1. 用紙価格の値上げについて
2. 平成19年度動向調査実施について(6月配布、7月末回収)協力の呼びかけ
3. 個人情報保護対策について
4. 新企画セミナー「100年企業の歴史に学ぶ業態変革」の開催支援について

「教育・労務委員会」

1. 人材育成セミナーの開催支援について
「これからの印刷営業と営業マンのリフレッシュセミナー」
2. 経営者研修会の企画推進について
「10年後の印刷メディア産業を考える～経営者は今何を考えるべきか～」
3. 労働関係法令の研究と対応について
 - 1) 雇用ルール3法案の動きについて(19年秋の臨時国会で成立か?)
 - 2) パート労働者に対する厚生年金適用の拡大について(平成23年9月1日施行)
4. 平成19年度各種講座・試験の実施計画について

「環境委員会」

1. 日本製紙・再生紙のラインナップ再編について(K100生産変更)
2. ソイシールの使用許諾契約終了について
3. 第5期GP工場認定申請募集(8月末締め)について
4. インターネットを活用したISO14001取得支援事業について
5. 平成19年度「攻めと守りの環境対応セミナー」開催について

「共済委員会」

1. 各共済制度の加入状況について
2. 設備共済制度の改正について(19年11月1日より)
3. 19年度キャンペーンへの取り組みについて

重点工組 神奈川県、長野県

支 部 だ よ り

浦和支部

草津温泉高速バスの旅

埼玉県印刷工業組合浦和支部の会員有志の方が集まり、草津温泉高速バスによる一泊の旅に行ってきました。

9月8日・9日の両日は天候にも恵まれて、残暑の残る中を汗をかきながら、出発場所新宿に…。

バスの中では、静かに寝る人、日本酒をおいしく飲まれる人、お話をしてる人と多彩でした。バスは、目的地草津温泉に着き、ホテルの送迎バスで宿へ。今回の旅には、若い女性も参加されたこともあり、夜は部屋でゆっくりとお酒を飲みながら話が盛り上がりました。翌日は温泉街をみんなで買い物をして見て歩き、湯畑で写真を撮るなど帰りの時間までゆっくり過ごし、また高速バスで帰ってきました。

(浦和支部 H.O)



熊谷14日会 旅行記

大河ドラマ「風林火山」 ゆかりの地めぐりの旅

平成19年9月1日(土)・2日(日)／浅間温泉泊



熊谷14日会、毎年恒例の秋の研修旅行ですが、今年は大河ドラマ「風林火山」ゆかりの地めぐりということで、信州方面へ行ってきました。

ドラマの主人公である山本勘助の墓や、武田信玄と上杉謙信が直接対決したと言われる「川中島古戦場」などを見学しました。また、同敷地内で開催されている特別企画展「体感！川中島の戦い2007」では、色々な遺品や、歴史の解説、またドラマの情報なども展示されており、戦国時代にこの場所で合戦が行われたということに、一同感激していました。

また、今回の旅行は他団体と合同のツアーで実施したため、大変賑やかな道中でした。

2日間にわたる旅行でしたが、大きな事故もなく、下山祝いまで済ませ無事に帰ってこれたことは何よりだったと思います。

熊谷14日会 (株)三興社印刷所 大川正行

豊かな新世紀を拓く！

— 新しい時代の『企業づくり』の
アドバイザー —

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



設楽印刷機材株式会社



本 社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
 宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
 埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

第12回ソフトボール親睦大会開催される

9月17日、熊谷スポーツ文化公園で行われた親睦ソフトボール大会に参加しました。今回は、三興社と熊谷十四日会の合同チーム、太洋社、そして新たに三共社が加わり、とても心に残る大会となりました。まずは試合環境が非常に良かったです。ソフトボール専用グラウンド、綺麗な声のウグイス嬢、電光掲示板と、普段の大会では体験できないことを体験させて頂き、嬉しく思いました。



試合の方も、多少残暑厳しいところがありましたが、リラックスしながら笑いがあり、その中でも真剣勝負もありといった感じで楽しかったです。特に、午後の各チーム混合で2チーム作り、全く面識の無い

方たちとチームメイトとして試合を行ったのは、親睦も深まり非常に良かったと思えました。

このような大会が、年1回とはチト寂しい気もしますが、来年もたくさんの方の参加を願って、今回以上に盛り上がる大会になるよう期待します。そしてソフトボールの腕を磨きたいと思えます。

(株)太洋社印刷 田島理生)



印刷機材の総合商社
KINSEISHA
CO., LTD. 株式会社 錦精社



【機器販売】

アダストミナント印刷機械総販売元
INK DRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器
製版・断裁・製本機械
印刷用資材 (PS版・インキ・薬品・その他)

さいたま支店

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分
◇ 〒 336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16
◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

「新発売のフォント」も「無料」で追加ご提供します。

オプションも色々。

「1年間単位」のシンプルな年間契約でご提供します。

手続きは?

契約を継続すると「割引プラン」もご用意します。

さらに安くなるって?

価格が魅力って?

1年間 1台
「52,500円」のリーズナブルな価格を実現しました。

WindowsもOK?

OS Xは??

「プリンタフォント」も発売開始しました。

「Macintosh&Windows」両方に対応。最先端の環境にします!

印刷対応は?

それって本当?

「257全フォント」が自由に使えます。

何書体あるの?



モリサワを使いこなそう。

MORISAWA
PASSPORT

www.morisawa.co.jp

※使用方法につきましては、エンドユーザーライセンスに基づきます。※価格は消費税込です。※2007年6月現在のフォント情報です。

メディアユニバーサルデザインコンペで (株)秀飯舎、特別賞受賞

メディアユニバーサルデザイン (MUD) とは、社会を構成する老若男女、時間、好みを超えて、そのもの、施設、製品等の設計 (デザイン) が有効性を発揮するよう目指す、そんな営為とでも言えようか。具体的にはカレンダー、地図、案内板、またホームページや本、雑誌等くり返し表示されるものが該当する。文字や色の使い方に一層の工夫が求められる。

そして今回、その考え方や実践を一層促進するため、第1回メディアユニバーサルデザインコンペティション (コンペ) が行われ、応募作品中優秀作品が表彰された。最優秀賞 (一般、学生各1点)、優秀賞 (各3点) のほか特別賞として選ばれた中に当工組会員(株)秀飯舎の作品があった。題して「さいたま市まるごと体験マップ」である。日々仕事に追われる中、地図が多



くの人の目に触れることを重視し、MUDの考え方をとことん追求して商品 (体験マップ) に反映させ、受賞できたことは大変栄誉なことである。おめでとうございます!!

OLIVER496SD

大型多色SDシリーズ 第一弾

菊全判4色
印刷機

オールインワン

最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakuragsgs.co.jp>

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03) 3643-1131(代) FAX.(03) 3643-1138

名古屋営業所 〒451-0084 名古屋市西区上堀越町2-9-1
TEL.(052) 524-5541(代) FAX.(052) 524-5545

大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31
TEL.(06) 6308-6651(代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092) 741-2672(代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 33-1260(代) FAX.(0575) 33-3146

ISO 9001 - 14001 認証取得
生産技術本部

● 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を ●

埼玉洋紙会会員

- | | | | | | | | |
|--|--|--|---|--|---|--|--|
| <p>☎ 356-0011 ふじみ野市福岡五六一 ☎ 048-253-1498 五</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">(株) 吉岡</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役 吉岡 薫</p> | <p>☎ 114-0023 東京都北区滝野川七四八-18 ☎ 03-3916-0126 一</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">河内屋紙(株)深谷支店</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役 郡司 勝美</p> | <p>☎ 355-0328 比企郡小川町大塚一〇八 ☎ 049-372-0030 三</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">(株) 大塚紙店</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役社長 大塚 良助</p> | <p>☎ 330-0004 さいたま市見沼区御町一三三 ☎ 048-685-0711 一</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">溝口洋紙(株)</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役社長 溝口 泰男</p> | <p>☎ 361-0076 行田市天満一五〇 ☎ 048-566-1404 一</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">埼玉紙業(株)</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役社長 肥留川 徹</p> | <p>☎ 333-0856 川口市柳崎三一九-七 ☎ 048-566-1332 二(代)</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">石井紙販(株)</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役 石井 幸一</p> | <p>☎ 350-0856 川越市問屋町四一 ☎ 049-224-5111 一</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">アサナ力紙商事(株)</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役社長 浅海 廣</p> | <p>☎ 367-0047 本庄市前原二二三-二五 ☎ 049-5124-1171 一</p> <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">武正(株)</p> <p style="font-size: 0.8em;">代表取締役社長 武正 進介</p> |
|--|--|--|---|--|---|--|--|

会社めぐり

有限会社今津印刷所

代表者 今津利之助

I. 今津印刷所の生い立ち

先祖の言い伝えによれば、300有余年前武田藩の落武者として当地に参り、藩の祐筆として仕えていた時代もあったとの伝えがございませう。



その後、忍藩の藩札を版木をもって印刷する版木師としての業を営んで参りました。(又、一時は大工の頭領、藩の祐筆も兼ねていた時代もあったと物の本に示されております。)

明治に入り、昔忍町と言われた今の行田に群役所が置かれた当時、ドイツ製の新式活版印刷機を導入し、いち早く新しい印刷を手掛け、埼玉で最も古い印刷屋として現在に至っております。

初代の当主は「行田の渋沢栄一」と言われた今津徳之助で、産業、教育(加須市現県立不動岡高等学校の前身、私立埼玉英和学校設立者の一人でもありました)その他あらゆる分野で貢献した人物と言われております。

2代目今津寛之助の時代には田山花袋著「田舎教師」の中に、「行田印刷」として当社が登場しております。

先代の今津健之助は、埼玉県印刷工業組合の初代理事長と合わせ、全日本印刷工業組合連合会副会長として永らく業界に貢献いたし(教育、文化、その他あらゆる分野に貢献)、昭和47年国より9月25日、正六位勲五等雙行旭日章の授与の荣誉も授かっております。

II. 今津印刷所の現在

平成15年8月の弊社社屋並びに工場火災の際は、皆様には多大な激励と励ましご支援を頂き誠にありがとうございました。お陰様で平成16年3月新社屋も完成し、社員一同業務に励んでおります。新しい需要に応える為、各設備を導入し営業を再スタート致しました。「継続は力なり」と申します。先祖より引き継いだ事業をさらに伸展させる為、社員一同努力しております。皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

株式会社 央浦印刷社 (旧三盛舎印刷所)

雑感

星野 晃輝

この原稿を書いているのが、11月の初め。年賀状が発売され、今年も終わりに近づいた感があります。

先日、埼玉工組の50周年記念誌の原稿依頼を受け、当社の歴史を調べているうちに、昭和60年に蕨の「飯田活版所」の飯田節氏が書いた「年賀状の印刷」という本が出てきた。

この本の一、はじめに という文頭に、『昔は従業員数人の小規模の印刷業者は、「年賀状の印刷で、年を越せて正月を迎えることができる」(中略)大正の中頃好景気の頃は、年賀状百枚の印刷代は一円であったという。いまの相場に換算すれば一万円である(諸職人の一日の手間賃は一日一円ぐらい)。名刺一箱の印刷代、理髪屋、映画の観覧料は同じであった。これをいまと較べると印刷代が一番安い。「年賀状の印刷」、これ等は零細印刷業者の独壇場だ。大手印刷業者は手を出さない。普段とかく追いこまれ気味の零細業者がウッポンをはらす時だ……』と、書かれている。私の家もこの時期になると、毎日夜なべをしていたのを思い出す。

今でも、その時のお客様が、年賀状をもっていらっしゃいます。「お元気でなによりですね」「お陰様で、これが年末の挨拶だった。

しかしながら、パソコンの普及、コンビニでの受注など、また今年から始めた郵便局の年賀状印刷など、様々な外因で受注も減り、年の瀬の印刷屋の歳事記もなくなりつつある昨今である。



当社の歴史は、大正12年に遡る。それ以前に開業していたと思われるが、史料がないため、創業を大正12年と決めた。私が三代目にあたる。私の兄弟は、二人兄弟で、私が次男。兄が医者になったため、私が継がなければ、印刷業を廃業するつもりでいたようだ。

今となっては、継いだ方が良かったのか、悪かったのか、よく判らないが、創業百年までは頑張ってみよう。

写真は、当社に残っている最古の印刷物で、昭和13年に印刷されたものである。会津製作所の鉄製ロッド式平台菊半裁で印刷されたものと思われる。店頭飾って置くので、興味のある方は、ご覧あれ。

とにもかくにも、印刷業は、石版印刷、活版印刷、オフセット印刷と時代が流れる。さらに、パソコンの普及とともに日々急速に進歩している。私も時代に取り残されないように常に柔らかい頭でいたい。

よいものだけを…

ムトウユニパック

MUTOH UNIPACK Co.,LTD.
TOKYO

さいたま/埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1 ☎048(647)6100 FAX048(644)4414
本社/東京都江東区永代1-7-12 ☎03(3642)1141 FAX03(3643)6654
URL:http://www.mutoh-u.co.jp

人事往来

- 6月16日(川越 吉長) 川越支部総会
- 6月23日(秩父 和銅鉦泉)
全青協関東甲信越静・東京ブロック合同ブロック協議会
- 6月25日(大宮ソニックシティ)
中央会専門委員会・常任理事会 新理事長出席
- 6月26日(大宮サンパレス)
中央会情報連絡員協議会 事務局佐々木出席
- 7月12日(大宮 日本海庄屋) 青年部役員会
- 7月14日(マロウドイン熊谷)
営業士会総会 「これからの印刷営業」セミナー
- 7月18日(伊香保 福一)
中央会組合トップセミナー 新理事長出席
- 7月20日(熊谷ティアラ21) 広報委員会・50周年実行委員会
- 7月27日(武蔵丘陵森林公園)
ウォーキング大会下見 佐藤委員長 事務局出席
- 7月27日(高崎 ホテルメトロポリタン)
関東五県厚生年金基金理事会 新理事長 中村顧問 鈴木氏出席
- 8月3日(浦和 東武ホテル)
上田知事と語る会 新井副理事長出席
- 8月6日(浦和 ロイヤルパインズホテル)
上田知事激励会 吉田副理事長出席
- 8月10日(新都心 合同庁舎)
官公需確保対策地方推進協議会 新井・吉田各副理事長出席
- 8月24日(東京 アウル) 青年部埼玉・東京交流暑気払い

- 8月29日(熊谷ティアラ21)
組織委員会・50周年実行委員会・50周年記念誌部会
- 9月1～2日(浅間温泉) 熊谷十四日会研修旅行
- 9月6日(熊谷商工会議所) 第2回役員会
- 9月7日(熊谷 竹ノ井) 青年部役員会
- 9月8～9日(草津温泉) 浦和支部研修旅行
- 9月13日(浦和ワシントンホテル)
関東五県厚生年金基金決算代議員会 新理事長 二重作・新井・佐藤各副理事長 中村顧問 鈴木氏出席
- 9月25日(日本印刷会館)
全国事務局研修会 事務局深井・佐々木出席
- 9月26日(ホテルニューオータニ)
全印工連理事長会 新理事長出席
全印工連シンポジウム 新理事長出席
- 9月30日(武蔵丘陵森林公園) 第10回親睦ウォーキング大会
- 10月3日(全印健保会館)
健保本部地区協議会 二重作副理事長出席
- 10月4日(たつみ印刷株) 印刷出版研究所50周年取材
- 10月5日(ラフレさいたま) 50周年実行委員会
- 10月10日(たつみ印刷株) ニュープリンティング50周年取材
- 10月19日(ラフレさいたま) 組合創立50周年記念講演・式典
- 10月29日(組合事務所) 広報委員会・50周年記念誌部会

訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 8月18日 一心舎印刷(所沢支部) 社長 宮岡 茂穂 様
- 8月21日 (株)雄文閣(熊谷支部) ご令室 深町 久子 様
- 9月27日 大河内印刷所(深谷支部) ご令室 大河内康子 様
- 10月25日 (有)野中印刷所(浦和支部) ご尊父 野中 貞蔵 様

編集後記

▶ 埼印工だより104号は工組50周年記念式典で前半を埋めている。たまたま70号を見たら、こちらは丁度40周年記念式典特集だった。平成9(1997)年で、10年前である。40周年式典は10月17日、パレスホテル大宮桜の間で行われた。時の理事長古内光義氏が式典の挨拶に立ち、「錦秋の今日この佳き日に、協調と団結で21世紀へ」と目標を掲げ、まだ明るさの残る世情を伺わせる。

▶ そして、今回50周年。40周年から10年の経過だから、10年ごとのイベントを積み上げたと受けとめればいいわけだが、50年＝半世紀と考えると、いかにも長い時間が経過したとの感慨が湧く。組合員それぞれの現在年齢を重ね合わせてその思いが強そう。式典表彰のあった長寿顕彰者、75歳以上の方ならばすでに斯界(印刷業)の一翼を十分担っていたらう。20世紀、100年の技術革新で最たるものは印刷産業だと識者の共通認識の由。

▶ 今回式典全体の中で記念講演が2題組まれた。大日本スクリーン製造(株)石田会長の「脱本業、拡本業のイノベーション～創造へのあくなき挑戦～」と、全印工連8000組合員の明日を担って生抜く道を探る全日本印刷工業組合連合会浅野健会長の「原点回帰と新創業への挑戦」の2本。いずれも我々印刷業者につきつけられた課題に挑戦するリーダーを見る思いであった。なかんずく浅野会長の言葉は一語一語胸にぐさっと刺さった。印刷業の中で生き抜こうとする限り、退歩は絶対に許されないというのである。次の10年(60周年)までひたすら走り続けるしかないですね。(S.O)

FUJIFILM



「印刷」が、もっと、地球のためにできること。



“人類社会”に最も貢献した発明の一つと言われる「印刷」が、“地球環境維持に最も貢献した産業”になれるように。FFGSは宣言します。富士フィルムグループの一員として、印刷の、そして地球の未来を見据えた、スケールの大きな環境対策に、広く深く真向から取り組み続けることを。

FFGSの主な環境対応製品および関連事業

サーマル無処理CTPプレート ■ECO&FREE SYSTEM (ET-S)

環境対応印刷関連薬品 ■ECOLI-CHEMICALシリーズ

液交換不要型 湿し水ろ過装置 ■ECOLI-KIREI 100

■UV関連新事業 Radiset, inca SP320など



富士フィルム グラフィックシステムズ株式会社

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町3丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03(5259)2300